

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	施設再編推進事業			所管課	施設再編課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民	目的	新庁舎整備の推進及び公共施設再配置・町有地有効活用実施計画に基づき、公共施設の適正な配置・維持管理を行う。			
事業概要	防災・災害対策拠点としての機能強化や多様化する行政需要に対応した新庁舎を整備。未耐震集会所の改修等、複合施設の検討、未利用地などの活用検討、公共施設の再配置・町有地活用実施計画の推進を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	06	大事業	施設再編推進事業（公共施設再配置・町有地有効活用事業）
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	190,920	71,122				
	概算人件費	10,204	10,204				
	トータルコスト	201,124	81,326	0	0	0	
	国庫/県支出金	19,893	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R5 概算人件費	正規職員	2 人		10,204 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			10,204 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9	
①	公共施設の総延床面積(m <sup>2</sup> ) 【戦略】(施設)	68,729.08	計画値	68,589.08	68,449.08	68,309.08	68,169.08	68,029.84
	実績値		68,607.07					
②	1地区 1 地域集会所施設化【戦略】(施設)	25	計画値	24	23	22	21	20
	実績値		24					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共施設の適正な維持管理・再編	4.22	2.45
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	新庁舎は、基本設計に着手し、整備に向けて事業が推進している。未耐震集会所は、耐震改修及び耐震設計を行い、事業を推進させている。その他、複合施設、未利用地などの活用に対し、事業を推進させるため、検討委員会やアンケートなどを実施した。
	課題	事業に対する合意形成や完成への形、調整などが多大にある。推進していく上で、条例改正や他法令に基づいた申請許可などもあり、多種多様に課題が山積みな状況である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	生涯学習センター管理運営事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●		●	●
事業対象	町民、町外住民	目的	生涯学習センター施設の維持管理及び運営を行う。			
事業概要	ホールや貸室の提供などを行い、生涯学習振興と生涯学習支援を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	05	大事業
			生涯学習センター管理運営事業			
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費
		直接事業費	70,272	75,269		
		概算人件費	1,061	1,061		
		トータルコスト	71,333	76,330	0	0
		国庫/県支出金	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		R5 概算人件費	正規職員 0.29 人		1,061 千円	
			再任用職員 人		千円	
			会計年度任用職員 人		千円	
			その他 人		千円	
			合計		1,061 千円	

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	ラディアンの稼働率【戦略】 (%)	計画値	44.4	46.0	47.0	48.0	49.0
		実績値		45.5			
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
該当施策	重要度	満足度	
1 生涯学習の振興	4.06	3.30	
2			
3			
全体平均	4.09	2.93	

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析	
前年度	成果（実績） 課題
今年度	成果（実績） 課題

前年度 成果（実績）：-

前年度 課題：-

今年度 成果（実績）：・モールにソファを設置するなど、利用者の居場所づくりを行うとともに、大規模改修に係る基本設計を実施した。

今年度 課題：・開館より20年以上が経過し、老朽化による不具合が出ていることから、大規模改修まで適切な維持管理を行うとともに、閉館期間の事前周知について時期や方法についても検討していく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	図書館運営事業				所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
		●	●		●	●	
事業対象	町民、近隣住民	目的	図書館の運営及び各種事業の展開を図る。				
事業概要	図書、視聴覚資料の貸出や資料の紹介、おはなし会等の行事など、教養、調査、研究、レクリエーションに資する活動を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	09	04	03	大事業	図書館運営事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
		直接事業費	10,819	10,697			
		概算人件費	21,160	21,160			
		トータルコスト	31,979	31,857	0	0	0
		国庫/県支出金	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		R5 概算人件費	正規職員	1.33 人	7,119 千円		
			再任用職員	人	千円		
			会計年度任用職員	19 人	14,041 千円		
			その他	人	千円		
			合計		21,160 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	年間貸出者数(人)	計画値	81,000	81,000	81,000	81,000	81,000
		実績値	80,121	79,151			
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	生涯学習の振興	4.06	3.30
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・貸出サービスの他、子ども・親子向け行事の実施、資料の充実・紹介に取り組んだ。また、職業体験や見学の受け入れ、学校と連携した資料展示など、小中学生への利用促進に努め、新たに「放課後子ども教室」と連携した取り組みを行った。
	課題	・利用状況が減少傾向にあるため、既存の利用者だけでなく新規利用者獲得のため、幅広い年齢層に対し、図書館利用を促進する取り組みを進める必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	要改善

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	消防庁舎維持管理経費				所管課	消防課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●		
事業対象	職員	目的	消防庁舎の適切な維持管理を行う。				
事業概要	消防庁舎の環境を整備し、作業効率の向上を図る。						

事業予算							
会計	01	款項目	08	01	01	大事業	消防庁舎維持管理経費
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	8,924	7,252				
	概算人件費	1,402	1,402				
	トータルコスト	10,326	8,654	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R5 概算人件費	正規職員	0.33 人		1,402 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			1,402 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	-	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	消防・救急活動の充実	4.48	3.63
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・通常業務以外に、消防庁舎大規模改修工事設計業務委託（令和4年度～令和5年度継続）完了。建築確認申請を関係機関に提出。
	課題	・令和6年度からの消防庁舎大規模改修工事施工により、工事行程等で環境面や消防業務を維持しながら最小限の影響になるよう検討課題である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	保健センター管理運営経費				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●		
事業対象		目的	保健センターの維持管理のため。				
事業概要	保健センターの適切な施設運営と管理を実施する。						

事業予算							
会計	01	款項目	04	01	04	大事業	保健センター管理運営経費
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
直接事業費		5,433	6,107				
	概算人件費	1,189	1,189				
トータルコスト		6,622	7,296	0	0	0	
国庫/県支出金		0	0	0	0	0	
その他		625	625	0	0	0	
R5 概算人件費	正規職員	0.34 人		1,189 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計				1,189 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	-	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	健康づくりの支援	4.20	3.22
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・施設の適切な維持管理を実施した。
	課題	・施設の老朽化（特に空調設備）の進行具合と、新庁舎の建設の兼ね合い

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	デジタル推進事業				所管課	デジタル推進室	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●	●	
事業対象	職員・町民・事業者	目的	自治体のデジタルトランスフォーメーションを推進する。				
事業概要	住民の利便性向上や内部事務の効率化を実現するためのシステム環境の整備を図る。						

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	08	大事業	デジタル推進事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
		直接事業費	57,656	54,604			
		概算人件費	6,839	6,839			
		トータルコスト	64,495	61,443	0	0	0
		国庫/県支出金	0	2,258	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
R5 概算人件費		正規職員	1.56 人		6,839 千円		
		再任用職員	人		千円		
		会計年度任用職員	人		千円		
		その他	人		千円		
		合計			6,839 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9	
①	行政手続きのオンライン化（件）【戦略】	計画値	11	30	60	100	140	190
		実績値		59				
②	住民票等の証明書のコンビニ交付件数（件）【戦略】	計画値	718	3,000	3,500	4,000	4,500	5,000
		実績値		3,352				

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	行財政改革	4.25	2.45
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	手続きのオンライン化については、計画通り実施できている。
	課題	今後は内部事務の効率化についても並行して進めるとともに、デジタル化に向けた人材の育成が求められる。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

# 【子どもの笑顔がかがやく、子育てと教育のまちづくり】

## 基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	子育て支援対策事業				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●				●	●	
事業対象	町民	目的	子ども・子育て支援事業計画の進捗状況の把握などを行っていく。				
事業概要	子ども・子育て会議を開催し、子ども・子育て支援事業計画を策定する。また、子育て支援に関する事業を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	01	大事業	子育て支援対策事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
		直接事業費	8,591	12,492			
		概算人件費	1,049	1,049			
		トータルコスト	9,640	13,541	0	0	0
		国庫/県支出金	1,332	1,332			
		その他	0	0			
R 5 概算人件費		正規職員	0.21 人		1,049 千円		
		再任用職員	人		千円		
		会計年度任用職員	人		千円		
		その他	人		千円		
		合計			1,049 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	ファミサポまかせて会員数【戦略】 (人)	計画値	75	80	85	90	95
		実績値	73	89			
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	子育て支援対策	4.49	3.42
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・年末にこども大綱が示され、これにより次期計画をこども計画とすることが努力義務とされたが、今年度においては、令和5年度から2か年で策定を予定していた従来の子ども・子育て支援事業計画についての策定作業を進めた。
	課題	・令和6年度予算として、従来計画策定分に加えてこども計画とするために要す経費を盛り込み、あわせて子ども・子育て会議へ諮りながら、計画策定まで適正に執行する。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	子育て世代包括支援事業				所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●	●			●	●	
事業対象	町民		目的	育児に不安を抱える方などが、気軽に相談できる窓口を設置し不安の解消に努める。			
事業概要	母子の健康保持・増進を図るため、健康診査や育児相談など、育児不安の解消や親子関係の向上を図る。また、妊娠・出産から育児期を通して切れ目のない支援を行うため、子育て世代包括支援センターを設置。						

事業予算							
会計	01	款項目	03	02	03	大事業	子育て世代包括支援事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	11,386	13,616				
	概算人件費	14,543	14,543				
	トータルコスト	25,929	28,159	0	0	0	
	国庫/県支出金	16,805	23,005	0	0	0	
	その他	52	270	0	0	0	
R5 概算人件費	正規職員	1.05 人		4,699 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	13 人		9,844 千円			
	その他	人		千円			
	合計			14,543 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	母子手帳発行数（冊）	計画値	130	115	115	115	115
		実績値	96	98			
②	乳幼児全戸訪問事業のサポート率【戦略】（%）	計画値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100			
③	養育支援事業のサポート率【戦略】（%）	計画値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100			

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	出産・子育て支援の充実	4.50	2.99
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低いが高満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・事業や訪問の再開により、きめ細やかな対応ができた。
	課題	・育児の孤立化は解消できていないため、子育てのきめ細やかな支援は必要と感じる。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	ICT教育推進事業				所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●				●	●	
事業対象	学校	目的	ICT環境整備を推進することで、効率的かつ質の高い授業展開を図る。				
事業概要	新学習指導要領に対応した、教育用コンピューター等のICT環境を整備する。						

事業予算							
会計	01	款項目	09	01	03	大事業	ICT教育推進事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
		直接事業費	61,162	61,377			
		概算人件費	2,630	2,630			
		トータルコスト	63,792	64,007	0	0	0
		国庫/県支出金	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
R5 概算人件費		正規職員	0.47 人		2,630 千円		
		再任用職員	人		千円		
		会計年度任用職員	人		千円		
		その他	人		千円		
		合計			2,630 千円		

成果指標			基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	週3回以上授業でICTを使用したか（全国学状調査）（%）	計画値	小63.1 中85.1	小63.1 中85.1	小79 中96	小80 中97	小81 中98	小82 中100
		実績値		小78.4 中95.0				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	小中学校の学校教育の充実	4.58	2.99
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析	
前年度	成果（実績） 課題
今年度	成果（実績） 課題

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	小中一貫教育推進事業				所管課	教育指導課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
事業対象	学校	目的	時代の要請や社会の動向を踏まえ、教育の改善やその振興及び充実を図る。				
事業概要	教育に関する専門的・技術的事項の研究（英語教育の推進、小中一貫教育の研究等）及び教育研修を行う。						

事業予算								
会計	01	款項目	09	01	03	大事業	小中一貫教育推進事業	
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込		R7 事業費		R8 事業費	R9 事業費
		直接事業費	2,270	3,227				
		概算人件費	1,848	1,848				
		トータルコスト	4,118	5,075	0	0	0	0
		国庫/県支出金	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0
		R 5 概算人件費	正規職員	0.33 人		1,848 千円		
			再任用職員	人		千円		
			会計年度任用職員	人		千円		
			その他	人		千円		
			合計			1,848 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	小中一貫教育の認知度【戦略】（%）	計画値	40.0	42.5	45.0	47.5	50.0
		実績値	37.6	42.0			
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	小中学校の学校教育の充実	4.58	2.99
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

The scatter plot shows '重要度' (Importance) on the x-axis (3.30 to 4.50) and '満足度' (Satisfaction) on the y-axis (2.10 to 3.60). A red cross marks the center at approximately (4.09, 2.93). Measure 1 is plotted at (4.58, 2.99), which is in the top-right quadrant labeled '重点維持分野'.

分析	
前年度	成果（実績） 課題
今年度	成果（実績） 課題

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	拡大・拡充
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	拡大・拡充

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	コミュニティ・スクール運営促進事業			所管課	教育指導課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
		●			●	●
事業対象	学校・地域	目的	地域とともにある学校づくりの手法のひとつとして、コミュニティ・スクールの運営を促進することで、児童生徒の豊かな成長を支援する。			
事業概要	学校運営協議会の活動に対する支援及び組織体制の強化を図る。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	01	03	大事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費
	直接事業費	2,900	3,234			
	概算人件費	487	487			
	トータルコスト	3,387	3,721	0	0	0
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
R5 概算人件費	正規職員	0.09 人		487 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			487 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	コミュニティ・スクールの認知度【戦略】（%）	計画値	23.0	25.0	27.0	29.0	30.0
		実績値	21.4	22.9			
②	各校の学校運営協議会の開催回数（回）	計画値	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
		実績値	3.8	4.0			

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	地域と連携した教育活動の充実	4.03	3.02
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・各学校運営協議会の活動が活発に行われるようになってきた。
	課題	・各学校の運営協議会の活動が通常に戻っていく中で、協議会ごとに課題があり、地区によっても受け止めに対して温度差がある。そのため、にのみや学園としての学校運営協議会として向かっていく中で、活動内容や課題の共有化、また地域へ活動内容の周知を行いコミュニティスクールの認知を高めていく必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	地域学校協働活動推進事業			所管課	生涯学習課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●		●	●
事業対象	町民、学校職員	目的	コミュニティ・スクールの枠組みを活用し、地域学校協働活動の推進を図る。			
事業概要	放課後子ども教室など、学校と連携し、地域の教育力を生かした子どもの健全育成事業を実施。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	04	05	大事業
			地域学校協働活動推進事業			
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費
	直接事業費	1,702	2,299			
	概算人件費	3,011	3,011			
	トータルコスト	4,713	5,310	0	0	0
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
R5 概算人件費	正規職員	0.38 人		1,777 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	2 人		1,234 千円		
	その他	人		千円		
	合計			3,011 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	放課後子ども教室の登録率【戦略】（%）	計画値	27.0	27.5	28.0	28.5	29.0
		実績値	41.9				
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	地域と連携した教育活動の充実	4.03	3.02
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・放課後の居場所として、各校12回開催した。また、今年度は初めて、夏休みに3小学校合同で事業を開催した。
	課題	・登録数が伸びている一方で、スペースの確保や暑い時期を避けたことにより実施時期に偏りがでているなど、放課後の居場所のあり方に検討が必要である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

# 【気候変動対策による持続可能なまちづくり】

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	環境保全推進事業（環境学習、地球温暖化防止運動の推進等）			所管課	生活環境課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●	●		●	●	●
事業対象	町民	目的	国民運動であるクールチョイス(2030年度の温室効果ガスの排出量を2013年度比で23%削減するという目標)を推進することで、地球温暖化防止に資する。			
事業概要	地球温暖化対策実行計画を推進するとともに、町民理解のための基盤づくりを優先的に行うための普及啓発活動を実施し、町民の地球温暖化に関する機運の向上を図る。また、町民団体や民間事業者が実施する再生可能エネルギー導入促進を支援する。					

事業予算							
会計	01	款項目	04	02	02	大事業	環境保全推進事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	154	473				
	概算人件費	5,612	5,612				
	トータルコスト	5,766	6,085	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R5 概算人件費	正規職員	0.92 人		5,612 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			5,612 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
① 啓発イベントの実施数	計画値	4	3	2	2	2	2
	実績値		3				
② 「地球温暖化・気候変動」の認知度【戦略】（%）	計画値	89.9	91.0	92.0	93.0	94.0	95.0
	実績値		74.4				

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	自然環境の保全	4.11	3.06
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析	
前年度	成果（実績） 課題
今年度	成果（実績） ・5月の「エコフェスタにのみや」並びに11月の「ふるさとまつり」において、環境PRブースを設置し、普及啓発活動を実施した他、8月に県の支援事業（子ども環境教室）を活用し、「体験型未来づくり教室」を実施した。  課題 ・環境PRブースは、来場者の関心を惹くための工夫、行動の実践に繋げるための工夫を検討する必要がある。 ・「体験型未来づくり教室」は、労力をかけず効率的に募集の募るための工夫を検討する必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	要改善

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	ごみ減量化・再利用事業				所管課	生活環境課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●	●	●	●	●	●	
事業対象	町民		目的	二宮町一般廃棄物処理基本計画に基づき、ごみの減量化・資源化を図る。			
事業概要	ごみの減量化・再利用化を推進し、啓発事業を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	04	02	02	大事業	ごみ減量化・再利用事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
		直接事業費	8,415	10,327			
		概算人件費	2,044	2,044			
		トータルコスト	10,459	12,371	0	0	0
		国庫/県支出金	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		R5 概算人件費					
		正規職員		0.35 人		1,985 千円	
		再任用職員		人		千円	
		会計年度任用職員		0.04 人		59 千円	
		その他		人		千円	
		合計				2,044 千円	

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	1人1日当たりのごみ排出量 (g/人・日)	計画値	790	807	803	798	798
		実績値		768			
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	ごみ処理・リサイクル等	4.47	3.35
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析	
前年度	成果（実績） 課題
今年度	成果（実績） 課題

・一般廃棄物処理基本計画に基づく「家庭系ごみ排出抑制」の一環として、町内小学生を対象に町指定ごみ袋に掲載する標語の募集や、10月の「食品ロス削減月間」に合わせた町広報紙への特集記事掲載を実施した他、減量化等計画書をもとに多量排出事業者4社への指導・ヒアリングを実施した。  
 ・一般廃棄物処理基本計画に基づく3つの計画目標のうち、「減量化の目標」と「最終処分量の削減目標」は、現時点において達成したものの、「資源化の目標」については未達であるため、引き続き、ごみ排出量の削減等を推進する必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	拡大・拡充
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	拡大・拡充

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	道路維持管理経費				所管課	都市整備課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●	●	
事業対象	町民	目的	町道の安全・安心な通行を確保するため、適切な維持管理を実施していく。				
事業概要	側溝清掃や街路樹等の維持管理委託、橋りょう長寿命化対策、通学路安全施設整備、道路修繕工事等を実施する。						

事業予算							
会計	01	款項目	07	02	01	大事業	道路維持管理経費
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
		直接事業費	149,085	190,317			
		概算人件費	8,912	8,912			
		トータルコスト	157,997	199,229	0	0	0
		国庫/県支出金	25,918	59,782	0	0	0
		その他	18,614	18,613	0	0	0
R5 概算人件費		正規職員	0.42 人		1,814 千円		
		再任用職員	4 人		7,098 千円		
		会計年度任用職員	人		千円		
		その他	人		千円		
		合計			8,912 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	-	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	道路の整備	4.22	2.75
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・道路等のインフラについては、町民生活に直結していることから、日頃のパトロールや地区要望などにより修繕が必要な場所の優先度を位置づけ維持管理を行っている。
	課題	・道路構造物について、老朽化が進行している状況である。今後、安全面を重視した維持管理手法の確立が求められる。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	管路建設改良費			所管課	下水道課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●		●	●
事業対象	町民、事業者	目的	公共下水道の普及により、公衆衛生の向上と河川等の水質保全に資する。			
事業概要	百合が丘、中里、山西、二宮地区の枝線整備を実施する。					

事業予算							
会計	05	款項目	01	01	01	大事業	管路建設改良費
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	174,628	277,527				
	概算人件費	7,070	6,361				
	トータルコスト	181,698	283,888	0	0	0	
	国庫/県支出金	65,400	73,100	0	0	0	
	その他	116,298	210,788	0	0	0	
R5 概算人件費	正規職員	1.35 人		6,875 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	0.2 人		195 千円			
	その他	人		千円			
	合計			7,070 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	下水道整備面積（ha）	計画値	423.5	427.8	432.1	436.4	440.7
		実績値	423.5				
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共下水道の整備と管理	4.19	3.25
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・汚水枝線工事を6箇所実施し、本管工事延長L=901m（φ200） 取付管及び公共汚水樹54箇所設置した。
	課題	・令和5年時点で、事業計画区域の94.3%について整備が完了している。未普及対策としては令和7年度概成を目標に整備を進めているが、未利用地や私道については土地所有者の意向等により整備が行えない状態となっており、取り残される区域が生じてしまう。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	防災施設維持管理経費				所管課	防災安全課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●	●	
事業対象	町民・町		目的	町の防災力の向上及び危機管理体制の強化を図り、災害時における迅速な応急活動に努める。			
事業概要	・防災施設維持管理 ・防災機器の整備拡充						

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	11	大事業	防災施設維持管理経費
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	9,444	8,920				
	概算人件費	1,741	1,741				
	トータルコスト	11,185	10,661	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R5 概算人件費	正規職員	0.42 人		1,741 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			1,741 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	-	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	防災・災害対策	4.44	3.14
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	年間を通じて大きな機器等の故障もなく、適切に町民への情報伝達を実施できた。
	課題	設備の耐用年数超過や老朽化が見られる。また、消防庁舎の大規模改修や今後の新庁舎移転を見据え、機器更新や移転に多額の費用がかかることから、防災行政無線を含めた情報伝達のあり方を検討する必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	救急救助活動経費				所管課	消防署	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●		
事業対象	町民、職員、事業所	目的	救急全般及び救助における安定した業務及び充実強化を図る。				
事業概要	救急隊員の知識技術の向上を目的とした研修及び訓練の実施と各種災害に対する救助活動マニュアルを策定による活動の平準化により消防力の向上を図る。						

事業予算							
会計	01	款項目	08	01	01	大事業	救急救助活動経費
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	6,787	7,045				
	概算人件費	4,278	4,300				
	トータルコスト	11,065	11,345	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R5 概算人件費	正規職員		人		千円		
	再任用職員		人		千円		
	会計年度任用職員		人		千円		
	その他		人		千円		
	合計				0	千円	

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	救急隊員の教育研修（訓練）実施数	計画値	12	12	12	12	12
		実績値	12	16			
②	災害別救助マニュアルの整備数	計画値	-	0	1	1	1
		実績値	-	0			

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	消防・救急活動の充実	4.48	3.63
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析	
前年度	成果（実績） 課題
今年度	成果（実績） 課題

今年度 成果（実績）  
 ・救急分野については、救急活動事後検証作業（月1回）と連動した訓練や教養研修及び救急救命士の再教育（病院実習4名）の質向上を目的としたスキル確認を実施した。  
 ・救助分野については、災害区分に応じた活動マニュアルの整備に向けての課題及び必要なマニュアルの抽出を実施した。

今年度 課題  
 ・救急分野については、出動件数が増加する中での研修は、指導救命士や経験豊富な職員への事務負担が懸念され指導者養成の検討が必要である。  
 ・救助部門においては、多様化する災害へ対応するために近隣市町消防との連携活動は必要であるものの、互いの消防力把握及び訓練場所の選定などに時間を要す場合がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

# 【誰もが自分らしく安全・安心に暮らせるまちづくり】

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	人権・ジェンダー平等社会推進事業			所管課	地域政策課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	町民	目的	人権問題に対する町民の認識と理解を深めるため、啓発活動を実施するとともに、男女共同参画社会の実現を目指す。			
事業概要	人権啓発講座に各課職員を出席させ意識向上を図るとともに、男女共同参画講演会を実施する。					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	12	大事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費
	直接事業費	304	267			
	概算人件費	2,360	2,360			
	トータルコスト	2,664	2,627	0	0	0
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
R5 概算人件費	正規職員	0.65 人		2,360 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			2,360 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	人権講演会への職員出席数 (人)	計画値	25	27	29	31	33
		実績値	25	28			
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	人権・平和の推進	3.73	3.03
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析	
前年度	成果（実績） 課題
今年度	成果（実績） 課題

今年度 成果（実績）

- ・9月～10月神奈川県人権センター主催人権学校 職員参加者数6名
- ・8月24日横浜国際人権センター主催『語る・かたる・人権トーク』職員参加者数19名
- ・2月23日町主催人権講演会「『LGBTQの『T』のはなし～多様なトランスジェンダー～』職員参加者数3名

今年度 課題

町主催講演会について、参加者が集まるようなテーマ・講師選定に苦慮している。また、町民向けのため土日開催となることから職員の参加が難しい。人権問題は普遍的な課題であり、継続して啓発を図ることが必要である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	福祉相談支援システムによる連携				所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●		
事業対象	町民		目的	8050問題をはじめ、ひきこもりや介護、貧困といった複雑化・複合化した支援ニーズに対応するため、横断的な照会や相談情報の一元管理を行う。			
事業概要	制度やサービスなどの業務分担や専門分野にとられず、幅広い相談内容を管理するシステムを導入し、専門的な情報を漏れなく細かく管理・連携するための包括的な相談支援体制を構築する。						

事業予算							
会計	01	款項目	03	01	04	大事業	在宅高齢者生活支援事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	2,617	0				
	概算人件費	0	0				
	トータルコスト	2,617	0	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R5 概算人件費	正規職員			人	千円		
	再任用職員			人	千円		
	会計年度任用職員			人	千円		
	その他			人	千円		
	合計				0 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9	
①	ことわらない相談の受付状況（件）	計画値	540	570	600	630	660	690
		実績値		611				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	地域福祉の充実	4.13	3.11
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

The scatter plot shows '重要度' (Importance) on the x-axis (3.30 to 4.50) and '満足度' (Satisfaction) on the y-axis (2.10 to 3.60). A red cross is drawn at approximately (4.09, 2.93). Measure 1 (4.13, 3.11) is located in the top-right quadrant, labeled '重点維持分野'.

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・システム導入をしたことにより、各種相談に対し世帯状況や資格情報等が見える化されスムーズな対応が可能となっている。また、関係各課との連携や情報共有など一元管理・事務負担の軽減に役立っている。
	課題	・システムの運用等で共通認識を持つ必要や検討の必要な事案が無いか適宜調整を行う必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	地域包括支援センター運営事業				所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●				●		
事業対象	社会福祉協議会	目的	地域包括支援センターの管理運営を行う。				
事業概要	地域包括ケアシステム推進の中核を担う地域包括支援センターの運営。保健師、主任介護支援専門員、社会福祉士等が連携し、住みなれた地域で効果的な介護予防への取組や必要な支援が受けられるよう行うもの。						

事業予算							
会計	04	款項目	03	03	01	大事業	地域包括支援センター運営事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込		R7 事業費		R8 事業費 R9 事業費
		直接事業費	18,682	27,983			
		概算人件費	1,016	1,016			
		トータルコスト	19,698	28,999		0	0 0
		国庫/県支出金	11,845	17,743		0	0 0
		その他	3,423	5,128		0	0 0
R5 概算人件費		正規職員	0.21 人		1,016 千円		
		再任用職員	人		千円		
		会計年度任用職員	人		千円		
		その他	人		千円		
		合計			1,016 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9	
①	新規相談件数（件/年）	計画値	969	1,050	1,100	1,150	1,200	1,250
		実績値		1,043				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	地域包括支援センター	4.22	3.18
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・高齢者の相談窓口としてや地域包括ケアシステム推進のため、町民や関係機関から寄せられる課題や問題に寄り添い、様々な面から総合的に取り組んでいる。
	課題	・高齢化等に伴い、要支援認定者や相談件数は年々増加している。 ・人員を確保しながら、地域包括ケアシステムの推進を図る。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	要改善

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	介護予防普及啓発事業				所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●					●	
事業対象	町民、職員		目的	介護予防普及啓発事業全般に係る事務経費等。自動車の維持経費も含む。			
事業概要	介護予防・日常生活支援総合事業。						

事業予算							
会計	04	款項目	03	02	01	大事業	介護予防普及啓発事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
		直接事業費	9,967	10,095			
		概算人件費	786	786			
		トータルコスト	10,753	10,881	0	0	0
		国庫/県支出金	2,180	2,208	0	0	0
		その他	2,287	2,317	0	0	0
		R5 概算人件費	正規職員 0.17 人		786 千円		
			再任用職員 人		千円		
			会計年度任用職員 人		千円		
			その他 人		千円		
			合計		786 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	-	計画値					
		実績値					
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	介護予防・社会参加の促進	4.13	3.02
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・介護予防のための適切な事務執行を行っている。
	課題	・提案がマンネリ化しない様、情報提供に努める。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	健康づくり事業			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	町民	目的	町民の健康づくり・未病改善及び医療費の削減のため。			
事業概要	町民の健康づくり・未病改善のため、健康相談、保健指導、自殺対策等を実施。					

事業予算						
会計	01	款項目	04	01	03	大事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費
	直接事業費	3,304	4,905			
	概算人件費	4,797	4,797			
	トータルコスト	8,101	9,702	0	0	0
	国庫/県支出金	613	613	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
R5 概算人件費	正規職員	0.66 人		2,596 千円		
	再任用職員	0.20 人		千円		
	会計年度任用職員	1.80 人		2,201 千円		
	その他	人		千円		
	合計			4,797 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	未病センター利用者数 （一日平均）（人）	計画値	5.6	5.7	5.8	5.9	6.0
		実績値	5.6				
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	健康づくりの支援	4.20	3.22
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・未病センター事業を継続し、自身の健康状態の把握も含めた健康講座を開催し、健康づくりへの関心を高め、生活習慣に取り入れるよう働きかけた。
	課題	・健康づくりのため、未病センターを拠点に、自身の健康に関心をもってもらいたいよう働きかけを行っていく必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	防災訓練・自主防災組織育成事業			所管課	防災安全課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民	目的	防災訓練を実施し、住民の防災意識（自助・共助の精神）の向上を図る。			
事業概要	総合防災訓練、自主防災組織訓練の実施					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	11	大事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費
		直接事業費	252	207		
		概算人件費	1,922	1,922		
		トータルコスト	2,174	2,129	0	0
		国庫/県支出金	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
R5 概算人件費		正規職員	0.40 人		1,922 千円	
		再任用職員	人		千円	
		会計年度任用職員	人		千円	
		その他	人		千円	
		合計			1,922 千円	

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	地域活動に参加している人の割合【戦略】（%）	計画値	32.0	32.5	33.0	33.5	34.0
		実績値		25.9			
②	自主防災訓練を実施している地区数【戦略】（地区）	計画値	15	16	17	18	19
		実績値		15			

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	防災・災害対策	4.44	3.14
2	町民参画・協働	3.62	2.99
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析	
前年度	成果（実績） 課題
今年度	<p>成果（実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>町全体の訓練として町立体育館を会場とする総合防災訓練を実施し、ペット同行避難、給水訓練、ボランティアセンター開設等の訓練を実施した。</li> <li>地区ごとの訓練として、地区の要請に応じた11回の自主防災訓練を実施した。</li> </ul> <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合防災訓練は熱中症対策を含め、夏季以外の開催を検討する必要があること、防災への関心が低い方や若者世代が参加しやすい訓練となるよう工夫する必要がある。</li> <li>自主防災訓練は開催地区が減ったため、例年行っている年度初めの地区長連絡協議会での勧奨のほか、好事例の紹介など開催地区を増やす工夫をする必要がある。</li> </ul>

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性：「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	要改善

# 【活力があふれる、選ばれるまちづくり】

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	特産物普及奨励事業（農業再生事業）				所管課	産業振興課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
		●		●	●	●	
事業対象	農業者	目的	二宮町の特産品である落花生、湘南オリーブを普及奨励し、農業再生の一助とする。				
事業概要	落花生とオリーブの生産農業者に補助を実施し、生産意欲の向上を図り、町の特産品として生産量を確保する。						

事業予算							
会計	01	款項目	05	01	03	大事業	特産物普及奨励事業（農業再生事業）
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	134	385				
	概算人件費	1,463	1,463				
	トータルコスト	1,597	1,848	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R5 概算人件費	正規職員	0.46 人		1,351 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	0.05 人		112 千円			
	その他	人		千円			
	合計			1,463 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9	
①	町内オリーブの生産量【戦略】 (トン)	計画値	1.25	1.3	1.4	1.5	1.6	1.7
		実績値		3.8				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	特産品・地域ブランドの普及	3.80	3.00
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・農業法人による生産量が増加傾向にある。個々の農業者には、継続的な栽培ができるように資材等の補助を実施した。
	課題	・講習会による栽培技術指導により、生産量の拡大を図り、「湘南オリーブオイル」の地域団体商標を用いてのブランドイメージの向上に努める

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	観光振興対策経費				所管課	産業振興課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
				●	●	●	
事業対象	観光客、町民	目的	町の観光振興を目的とし、観光客の来訪促進を図る。				
事業概要	観光協会に補助金を交付し、菜の花ウォッチングなどを実施することで誘客を図るほか、HP等で町の魅力を発信する。また、湘南地区観光振興協議会で、湘南への誘客イベントを実施している。						

事業予算							
会計	01	款項目	06	01	03	大事業	観光振興対策経費
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	10,560	10,646				
	概算人件費	1,963	2,481				
	トータルコスト	12,523	13,127	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R5 概算人件費	正規職員	0.46 人		1,851 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	0.05 人		112 千円			
	その他	人		千円			
	合計			1,963 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	町観光入込客数【戦略】 (人)	計画値	500,000	510,000	520,000	530,000	540,000
		実績値	497,434	578,602			
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	観光振興	3.65	2.90
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・観光協会内に一般社団法人設立準備委員会を設け、一般社団法人設立に向けての方針や定款案などの取りまとめを行い、令和7年度の法人化に向けた取り組みを推進した。 ・観光協会や各種団体とともに令和元年ぶりのふるさとまつり通常開催や第20回吾妻山菜の花ウォッチングを開催するなど取り組みを行い、二宮町観光まちづくり戦略を推進した。
	課題	・現時点で大きな課題はないので、継続して事業の執行に努める。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	商工業振興対策経費			所管課	産業振興課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●	●	●
事業対象	町民、事業者	目的	町内中小企業の健全な育成振興を目的とし、町商工会をはじめ、各商店の機能が十分発揮されるよう組織の育成・強化を図る。			
事業概要	町商工会と町商店連合協同組合に補助金を交付し、団体の事業の推進を支援し、各事業所の育成を振興する。					

事業予算							
会計	01	款項目	06	01	02	大事業	商工業振興対策事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	66,179	10,181				
	概算人件費	2,227	2,261				
	トータルコスト	68,406	12,442	0	0	0	
	国庫/県支出金	56,037	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R5 概算人件費	正規職員	0.52 人		2,115 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	0.05 人		112 千円			
	その他	人		千円			
	合計			2,227 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	起業相談件数【戦略】（件）	計画値	30	30	30	30	30
		実績値	30	31			
②	事業継承に関する相談【戦略】（件）	計画値	0	3	3	3	3
		実績値	0	3			

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	商工業の振興	3.97	2.73
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・物価高騰の影響に対する補助事業（プレミアム商品券）の実施や商工会、金融機関と連携し、創業支援を行い、事業者への支援を図った。
	課題	・事業者の高齢化が進んでおり、事業継承に関する検討が必要になるが、繊細な内容のため、情報発信に留まっている。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	農業振興事業			所管課	産業振興課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
		●		●	●	●
事業対象	町民、農業者	目的	農地の担い手の育成や各種団体の育成及び協議会等への支援を推進するとともに、地元農産物の地産地消を促進し、農業の振興を図る。			
事業概要	次世代を担う農業者への支援や農林水産まつり、各種団体を通じた地元農産物の普及等を促進し、農業の振興に取り組む。					

事業予算							
会計	01	款項目	05	01	03	大事業	農業振興事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	8,099	6,539				
	概算人件費	4,180	4,180				
	トータルコスト	12,279	10,719	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R5 概算人件費	正規職員	1.02 人		4,068 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	0.05 人		112 千円			
	その他	人		千円			
	合計			4,180 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	認定新規就農者数【戦略】 (人)	計画値	3	3	3	3	3
		実績値	3	1			
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	農林業振興	3.90	2.78
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」を策定し、「地域計画」を一色地区で策定した。
	課題	・全国的に農業の担い手が不足しているため、県やJAによる支援策と連携し、引き続き新規就農者の確保に努める

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	遊休・荒廃農地対策事業				所管課	産業振興課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●			●	●	●	
事業対象	農業者	目的	遊休・荒廃農地を解消し、農地の保全に努める。				
事業概要	農業委員の業務として農地パトロールを実施し、遊休農地や違反転用などの実態があった場合には、所有者に指導等を行い農地の保全に努める。						

事業予算							
会計	01	款項目	05	01	01	大事業	遊休・荒廃農地対策事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	746	2,124				
	概算人件費	1,997	1,997				
	トータルコスト	2,743	4,121	0	0	0	
	国庫/県支出金	219	544				
	その他	0	0	0	0	0	
R5 概算人件費	正規職員	0.41 人		1,885 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	0.05 人		112 千円			
	その他	人		千円			
	合計			1,997 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	認定新規就農者数【戦略】 （人）	計画値	3	3	3	3	3
		実績値	3	2			
②	遊休荒廃地の復元整備支援件数【戦略】（件）	計画値	1	5	5	5	5
		実績値	1	2			

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	農林業振興	3.90	2.78
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・町補助金による支援により、遊休農地の一部解消及び農業経営の担い手へ農地を集約することができた。
	課題	・全国的に担い手が不足しているため、県やJAによる支援策と連携し、引き続き遊休荒廃農地の解消、新規就農者の確保に努める。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	「にのみやLife」移住・定住・交流PR事業			所管課	地域政策課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町内外の住民	目的	移住定住の促進を図るため、町の魅力を発信する事業を推進する。			
事業概要	県が開催する移住セミナーへ参加のほか、町独自で移住相談会を開催するなど、移住希望者へ情報発信を図る。また、移住者同士の交流も図り定住・交流を促進する。					

事業予算						
会計	01	款項目	02	01	03	大事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費
	直接事業費	127	112			
	概算人件費	2,083	2,083			
	トータルコスト	2,210	2,195	0	0	0
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
R5 概算人件費	正規職員	0.54 人		2,083 千円		
	再任用職員	0.00 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0.00 人		0 千円		
	その他	0.00 人		0 千円		
	合計			2,083 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9	
①	町HPの「にのみやLife」の閲覧数【戦略】（件）	計画値	44,474	142,000	144,000	146,000	148,000	150,000
		実績値		140,542				
②	二宮町の社会移動数【戦略】（人）	計画値	+57	+60	+65	+70	+75	+80
		実績値		+80				

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	広報・広聴の充実	3.76	3.22
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・オンライン移住相談会を毎月開催しているほか、令和5年度は初めて町単独の移住相談会を東京会場で開催した。 ・定住・交流事業として、移住者を集めた交流会「二宮町いいとこ発見会」を開催した。
	課題	・移住相談会等に参加した方の、その後の移住情報を画一的に把握する方法がないので研究する必要がある。（現状は次年度当初のアンケートや転入手続き時アンケートで補完している）

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

# 【新しい時代に向けて、しなやかに対応するまちづくり】

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	行政改革推進事業				所管課	企画政策課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
			●		●	●	
事業対象	町民、職員	目的	行政改革を進めるとともに、民の力を活用した行政施策の推進、経営感覚豊かな行政運営の推進により、効率的で質の高い行財政運営を行う。				
事業概要	第6次二宮町行政改革大綱・推進計画の推進及び、進行管理を行う。また、次期行政改革大綱・推進計画の策定に向け準備を行う。						

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	07	大事業	まちづくり総合調整事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
		直接事業費	0	0			
		概算人件費	798	1,030			
		トータルコスト	798	1,030	0	0	0
		国庫/県支出金	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
R5 概算人件費		正規職員	0.16 人		798 千円		
		再任用職員	人		千円		
		会計年度任用職員	人		千円		
		その他	人		千円		
		合計			798 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9	
①	公共施設の総延床面積(m) 【戦略】(施設)	計画値	68,729.08	68,589.08	68,449.08	68,309.08	68,169.08	68,029.84
		実績値		68,607.07				
②		計画値						
		実績値						

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	行財政改革	4.25	2.45
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

図表：重要度（横軸）と満足度（縦軸）の散布図。重要度は3.30から4.50、満足度は2.10から3.60。政策1は重要度4.30、満足度2.45で、重点改善分野に属する。

分析	
前年度	成果（実績） 課題
今年度	成果（実績） 課題

今年度 成果（実績）：新たな行政改革大綱を基に10の個別項目を設定し、令和9年度までの具体的な取り組み事項と目標を定めた第6次二宮町行政改革推進計画を策定した。

今年度 課題：今後、推進計画に定めた目標を達成するため、各課と連携しながら業務の効率化等の検討を進める必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	産学連携			所管課	企画政策課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
事業対象	町民、事業者、学校	目的	企業や大学等の専門性や枠組みに囚われない柔軟な発想を生かした効果的・効率的なまちづくりを進める。			
事業概要	大学との連携事業を推進するとともに、新たな連携の可能性を検討する。					

事業予算						
会計	款項目		大事業			
	R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
直接事業費	0	0				
概算人件費	395	387				
トータルコスト	395	387	0	0	0	
国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
R5 概算人件費	正規職員	0.08 人		395 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			395 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	連携事業数（広域連携・産官学連携）【行革】	計画値	2	3	4	5	6
		実績値	2				
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	行財政改革	4.25	2.45
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析	
前年度	成果（実績） 課題
今年度	成果（実績） 課題

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	施設再編推進事業			所管課	施設再編課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民	目的	新庁舎整備の推進及び公共施設再配置・町有地有効活用実施計画に基づき、公共施設の適正な配置・維持管理を行う。			
事業概要	防災・災害対策拠点としての機能強化や多様化する行政需要に対応した新庁舎を整備。未耐震集会所の改修等、複合施設の検討、未利用地などの活用検討、公共施設の再配置・町有地活用実施計画の推進を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	06	大事業	施設再編推進事業（公共施設再配置・町有地有効活用事業）
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	190,920	71,122				
	概算人件費	10,204	10,204				
	トータルコスト	201,124	81,326	0	0	0	
	国庫/県支出金	19,893	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R5 概算人件費	正規職員	2 人		10,204 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			10,204 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	公共施設の総延床面積(m) 【戦略】(施設)	計画値	68,589.08	68,449.08	68,309.08	68,169.08	68,029.84
		実績値	68,729.08	68,607.07			
②	1地区 1 地域集会所施設化【戦略】(施設)	計画値	24	23	22	21	20
		実績値	25	24			

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公共施設の適正な維持管理・再編	4.22	2.45
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	新庁舎は、基本設計に着手し、整備に向けて事業が推進している。未耐震集会所は、耐震改修及び耐震設計を行い、事業を推進させている。その他、複合施設、未利用地などの活用に対し、事業を推進させるため、検討委員会やアンケートなどを実施した。
	課題	事業に対する合意形成や完成への形、調整などが多大にある。推進していく上で、条例改正や他法令に基づいた申請許可などもあり、多種多様に課題が山積みな状況である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	町民活動推進事業（町民活動推進委員会、町民活動推進補助金）			所管課	地域政策課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民活動団体	目的	町民活動推進委員会を組織し町民活動推進補助金による支援を行うことで町民活動の推進を図る。			
事業概要	町民活動推進委員会による町民活動推進補助金の交付審査を行うほか、町民活動促進のための情報発信を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	12	大事業	町民活動推進事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	919	719				
	概算人件費	2,759	2,759				
	トータルコスト	3,678	3,478	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R5 概算人件費	正規職員	0.54 人		2,759 千円			
	再任用職員			千円			
	会計年度任用職員			千円			
	その他			千円			
	合計			2,759 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9	
①	地域活動に参加している人の割合【戦略】（%）	計画値	32.0	32.5	33.0	33.5	34.0	34.5
		実績値		25.9				
②	町民活動推進補助金活用団体数（団体）	計画値	4	4	4	4	4	4
		実績値		4				

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	コミュニティ活動支援	3.53	3.09
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析	
前年度	成果（実績） 課題
今年度	成果（実績） 課題

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	適当	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	職員育成推進事業				所管課	総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
	●				●		
事業対象	職員	目的	人材育成方針に基づき効果的な行政運営を行うため、適切な人事評価及び研修計画に基づいた研修を実施し、職員育成を推進する。				
事業概要	人災育成基本方針に基づいた研修計画により、派遣研修を行い、職員の意識改革と能力向上を図る。また、健康管理研修や人事評価研修、働き方改革研修など、町独自の研修を行い、知識と理解を深め、効率的な行政運営を推進する。						

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	01	大事業	職員育成推進事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
	直接事業費	1,084	1,102				
	概算人件費	1,195	1,195				
	トータルコスト	2,279	2,297	0	0	0	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
R5 概算人件費	正規職員	0.35 人		1,195 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			1,195 千円			

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9
①	職員の研修等の延べ参加人数（人）	計画値	520	520	520	520	520
		実績値	520	686			
②		計画値					
		実績値					

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	職員の能力の向上	4.02	2.69
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく  
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い  
 維持分野：重要度は低いが高満足度が高く、維持していく  
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	・市町村研修センターの研修は通常どおり実施された。町独自研修も予定通り実施することができた。併せて、国県等への職員派遣も実施した。
	課題	・引き続き研修への参加を促進するとともに、国県等への職員派遣等も継続的に行っていく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性 「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

基礎評価シート（令和5年度 実績）

予算等事業名	デジタル推進事業				所管課	デジタル推進室	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●	●	
事業対象	職員・町民・事業者	目的	自治体のデジタルトランスフォーメーションを推進する。				
事業概要	住民の利便性向上や内部事務の効率化を実現するためのシステム環境の整備を図る。						

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	08	大事業	デジタル推進事業
		R5 決算額（千円）	R6 決算見込	R7 事業費	R8 事業費	R9 事業費	
		直接事業費	57,656	54,604			
		概算人件費	6,839	6,839			
		トータルコスト	64,495	61,443	0	0	0
		国庫/県支出金	0	2,258	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
R5 概算人件費		正規職員	1.56 人		6,839 千円		
		再任用職員	人		千円		
		会計年度任用職員	人		千円		
		その他	人		千円		
		合計			6,839 千円		

成果指標		基準値	R5	R6	R7	R8	R9	
①	行政手続きのオンライン化（件）【戦略】	計画値	11	30	60	100	140	190
		実績値		59				
②	住民票等の証明書のコンビニ交付件数（件）【戦略】	計画値	718	3,000	3,500	4,000	4,500	5,000
		実績値		3,352				

町民満足度調査結果（令和3年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	行財政改革	4.25	2.45
2			
3			
	全体平均	4.09	2.93

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析		
前年度	成果（実績）	-
	課題	-
今年度	成果（実績）	手続きのオンライン化については、計画通り実施できている。
	課題	今後は内部事務の効率化についても並行して進めるとともに、デジタル化に向けた人材の育成が求められる。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持